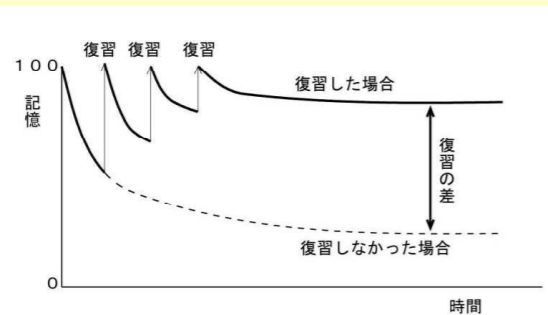


《家庭での学び》のすすめ（小学校1～3年生）

どうして学力アッププログラムが必要なのか。
家庭学習が大切なのは

「人間は忘れる動物」だから

○人間の記憶は時間がたつにつれてどんどん低下します。



○タイミング良く復習することで

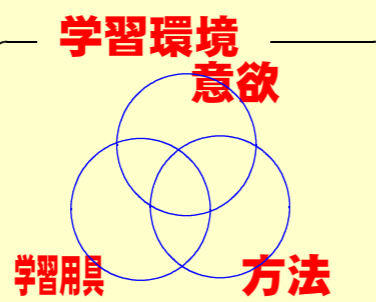
「忘れにくい」状態になります。

○復習を繰り返すことで、「強い記憶」となって、脳に刻み込まれます。

○大切なのは、「完全に忘れる前に復習すること」。（「忘れてから覚え直す」ことは、「新しく覚える」ことと同じ。）

そのために家庭でやるべきことは？

○家庭学習が成立するには、**4つの要素**が必要。



○家庭で大切なのは、「**学習環境**」と「**意欲付け**」

○よい**学習環境**とは、

1. 規則正しい生活リズム
基本は「早寝・早起き・朝ご飯」
2. ルールのある生活
我が家のルールを！
3. 親子のふれあい
親子の対話、親子で勉強・読み聞かせ
4. 認め励ます（＝**意欲付け**）
小さな成長、大きくほめて

0～15歳で大切にしたいこと

小学校入学までに

- 健康な生活リズムを！
- 親子のふれあいを
たっぷりと！
- 自分のことは
自分でする子に！

小学校1～3年生では

- 勉強の準備が
自分でできる！
- 親子と一緒に勉強を！
- 時間いっぱい勉強！

小学校4～6年生では

- 勉強は計画的に！
- 時間いっぱい
勉強に集中！
- 宿題＋自主学習を！

中学校では

- 宿題＋自主学習！
（復習、予習、＋α）
- テストに向けて計画的に！
- 3年生では総復習を！

《家庭を「学び」の場に！》

～親子で勉強、親の見届け～

基本は「生活環境」

- 早寝・・・夜9時には寝る
- 早起き・・・授業が始まる
2時間前には起きる
・睡眠時間は9～10時間
- 朝ご飯・・・1時間前から
集中カアアップ！
- 「おはよう」「おやすみ」
「ありがとう」のある生活を
- 子どもが勉強に集中できる環境を
・勉強中はメディアのスイッチオフ！
- 親子のふれあいを大切に
・食事中もメディアのスイッチオフ！
・テレビの時間を決める
・学校であったことを聞く
・お手伝いなど、役割をもたせる
・「さすが」「ありがとう」等の一言を

自分で勉強ができる子に！

- 勉強の準備ができる
- 宿題をすませる
- 次の日の準備ができる

親子と一緒に勉強を！

- まだまだ大切、親子で勉強
・音読を聞く
・一緒に答え合わせ
・親子で読書、読み聞かせ
- がんばる姿をたくさんほめて！